

【伝統行事「サンヤレ」が執り行われました】

土ヶ畑に古くから伝わる伝統行事「サンヤレ」が、8月24日の夕刻から集落を見下ろす円山の丘で執り行われました。

大松明が燃え上がる中、子どもたちが太鼓や鉦を鳴らし、五穀豊穡と火よけを願う愛宕信仰にちなんだ行事で、市の指定文化財となっています。

かつては薪などを集める準備も含め、行事のすべてを中学生以下の子どもたちが自ら行っていました。近年は少子化の影響で地域の住民らも協力して行い、現在まで継承されてきています。

夕日が沈むころ、マスク姿の地元の子もや住民らが円山の丘に集い、2基の愛宕灯籠前に積み上げられた高さ2メートルほどの大松明に火が入れられると、炎が立ち上がる中で子どもたちは太鼓と鉦を打ち鳴らしながら



「西のお〜くのサンヤ〜レじゃ」と唱えて火を拝み、今年も無事に「サンヤレ」の行事を終えました。（2021/8/26 京都新聞記事から）

